

～子育て家庭のみなさんへ～

急激なコロナ感染者急増の毎日は、不便さや窮屈さに加え、何よりも不安や心配を募らせながらの毎日、子育て家庭のみなさんにおかれましては、お子さんのことはもちろんのこと、ご家族のみなさんとの大切な日々をお守りしていく重責を背負い、本当にご苦労様です。みなさん、お元気にお過ごしでしょうか。

子育て支援センターは、「With コロナになってからの、利用の仕方」を毎日継続して、部屋を開放しております。基本的な心構えである「マスク着用」「検温」「手洗い」「喚起」「ソーシャルディスタンス」そして、「遊具等のこまめな消毒」に加え、他にもない利用いただいている親御さん方に、きちんとご理解いただき、入室前の確認事項の記入や利用中はもとより、ご帰宅後の過ごし方など様々な視点から、ご協力をいただきながらのお部屋の開放に、本当の意味で親御さんたちと一緒に作っていく部屋として成り立っております。みなさんには感謝しかありません。いつも本当にありがとうございます。現状、今は、最低限ではありますが、毎日のお部屋の開放により、子育て時間を一生懸命頑張っておられる親御さんの力になれるよう努めてまいりたいと思っています。

季節は2月。様々な苦境を経験しつつ、お子さんの成長を喜びに変え、共に、春に向かっていきましょう。よかったら、あなたの大事なお子さんのかわいさ、ぜひ、私たちにも共有させてください。

好きの気持ち、静かに伝えよう！



ままごとコーナーのひとコマより



いちい子育て支援センター

繋がる

～おたより～

第11号

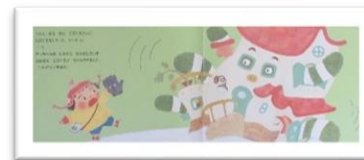
～季節の工作を紹介！～



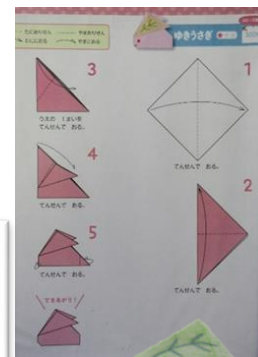
※毎月、親子工作の時間を設けています。よかったら、一緒につくりませんか～
詳しくはセンターにお問い合わせください☆



～絵本の紹介～



～作ってみよう♪～



『さっちゃんのでぶくろ』より

～コロナ対策～

- ★マスク着用
 - ★手洗い
 - ★換気
 - ★ソーシャルディスタンス
- ホッとなごんで心の健康

☆栄養士による食育コーナー☆

～食物アレルギーについて～

離乳食をスタートされ、口にする食材が増えると、卵や乳などアレルギー物質を含んだ食材に出会うタイミングもやってきます。みなさん、どの様にすすめておられますか。離乳食初期の後半には卵黄も摂取可能～と言われるほど、昔に比べアレルギー物質を積極的に摂取することをすすめている文献もあります。アレルギーを発症するかもしれないと、不安に思われる方は、医師や栄養士に相談するなどして適切な時期に食べられるようにしましょう。初めての食材は、1日1種類1さじ(卵の場合は固ゆでした卵黄を耳かき1さじ程度から)体調の良い平日の午前中に食べるようにしてくださいね。

《食物アレルギーになる主な食品》

7大アレルゲン… 卵、乳、小麦、そば、えび、かに、落花生
その他 大豆、魚卵、果物 等

※アレルギー症状が出た場合は、自己判断されず、医師の診断を受けましょう！

※加工食品は原材料が変更されることがあるため、以前に食べたことがある食品でも、原材料が変更されて除去の必要な食物が使用されていることもあります！

引用・参考 「明治の食育(HP)」より
「あんしん やさしい離乳食オールガイド」より

月1回 栄養相談 9:00～11:00 実施

わからないことや悩んでいること等、どんなことでもOKです！

(詳しくはHPをご確認ください)

